

周辺環境 アクセス

所在地:東京都港区西新橋

アクセス:都営三田線 御成門駅〜徒歩5分 日比谷線 虎ノ門ヒルズ駅〜徒歩5分 JR 新橋駅〜徒歩10分 東京の中枢ともいえる地域、港区に病院を構え、JRや地下鉄、羽田空港など各種交通機関も豊富です。近くには東京タワーや増上寺、虎ノ門ヒルズ、皇居など観光スポットも多く、地域にお住いの方から、お勤めの方、観光の方など幅広い患者さまが来院されます。



機関紹介 (特定機能病院)

診療部門 40

中央診療部門 13 診療支援部門 9

ベッド数 (床) 1,026

平均在院日数(日)12.1

一日外来患者数(人)2,793



院内サービス施設

売店(NATURAL LAWSON) 職員用ラウンジ(Dean&Deluca) レストラン(パティオ) 蕎麦屋(松寿庵) ベーカリーカフェ(VIE DE FRANCE) 大学図書館・書店

理容室・美容室・クリーニング



NATURAL LAWSON

NA

リハビリテーション科



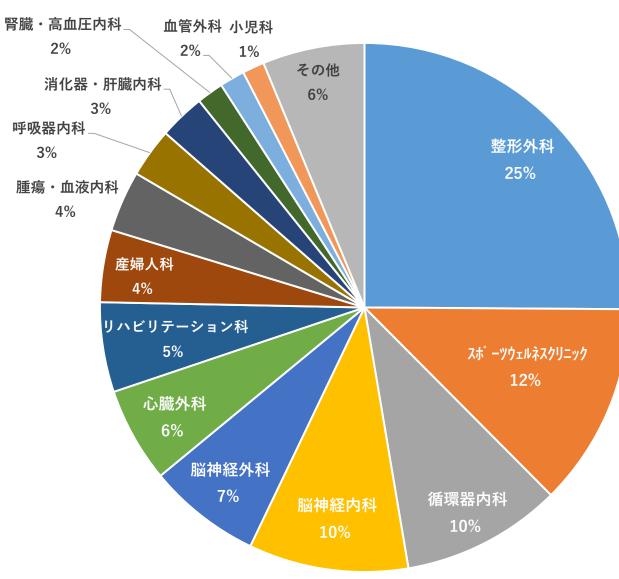
外来棟6階に650㎡の広さを誇るリハビリテーション科があり、リハビリテーション科医師の診察室や理学療法・作業療法・言語聴覚療法スペース、スタッフルームなどが設けられています。4階までの他科外来とは異なり、静かで落ち着いた雰囲気が漂っています。





依頼 診療科(2019年度) 理学療法部門





リハビリテーション室 理学療法部門

希少例や難治症例などを含めた、大学病院ならではの多種多様な疾患に対して、病態にあわせた高い水準の理学療法を展開しており、ほぼすべての診療科に対応しています。特に本院では、リハビリ科のrTMS治療やリンパ浮腫入院に加えて、周術期を主とした心大血管リハビリテーションが特徴的です。

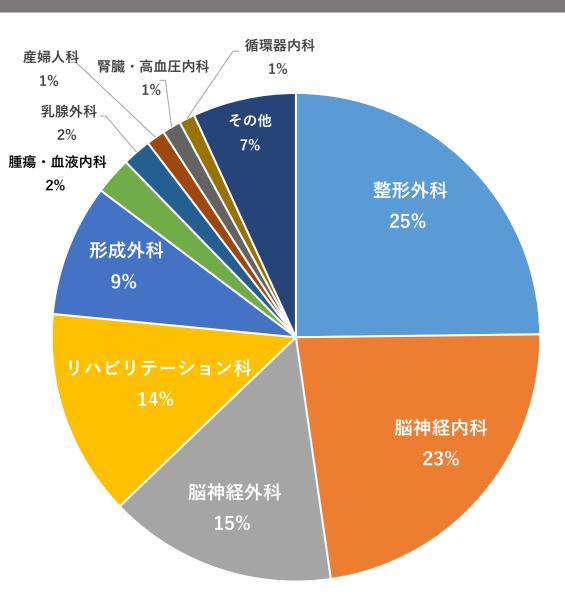


リハビリテーション室 理学療法部門

3次元動作解析装置などを使用したリハビリ介入効果の評価や研究、心大血管リハビリテーションではCPXによる運動耐容能負荷試験を実施しています。スポーツウェルネスクリニックには2名の理学療法士が出向し、診療にあたっています。



依頼 診療科(2019年度) 作業療法部門





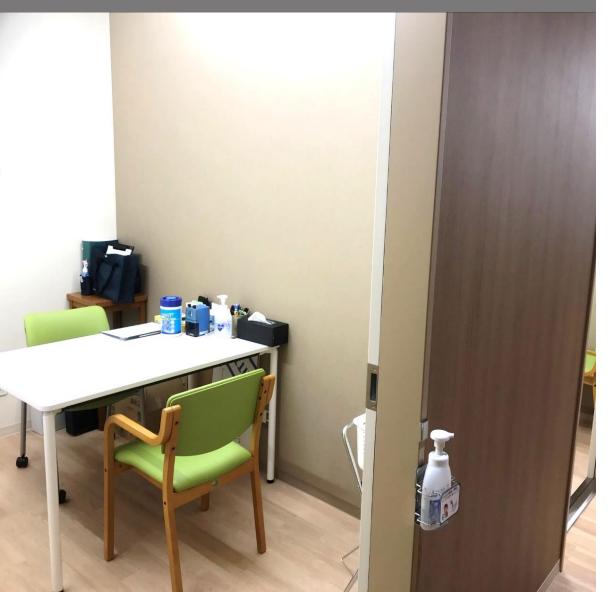
リハビリテーション室 作業療法部門

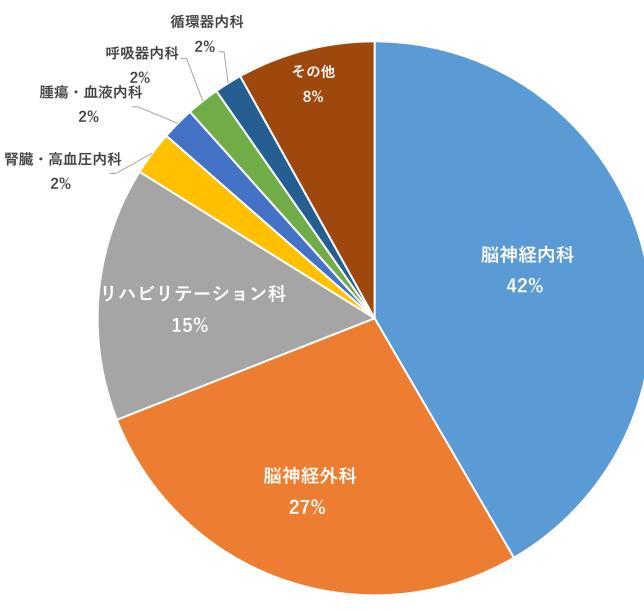
一般的な疾患に対する作業療法に加え、rTMSとの併用療法、ハンドセラピー、リンパ浮腫、就労支援などの専門的な取り組みも積極的に行っています。発症間もない急性期を中心としながらも、

「生活を診る視点」を大切にしながら作業療法を提供しています。



依頼 診療科(2019年度) 言語聴覚療法部門





リハビリテーション室 言語聴覚療法部門

嚥下障害、失語症、高次脳機能障害など多岐にわたる言語聴覚療法 を提供しています。

特に失語症の患者さんに対して、リハビリ科医師と連携を図りながら、rTMSとの併用療法に力を入れています。



関連部署

ICU; Intensive care unit

SCU; Storke care unit

CCU; Coronary care unit

母子医療センター

NICU; Neonatal ICU

GCU; Growing care unit

PICU; Pediatric ICU

MFICU; Maternal-Fetal ICU

集中治療領域として、ICUやSCU、CCUなどの大血管ネットワークに加えて、周産期医療センター内のNICUやGCU、PICU、MFICUへのリハビリテーションを実施しています。





チーム医療

多職種カンファレンス

リハビリテーション科合同カンファレンスを、他科と連携して開催していますまた、リハビリテーション科内でも、入院カンファレンスやrTMS治療入院、リンパ浮腫入院のませてまた対象とした。多際種カンファレンスを

ファレンスやFIMS冶療人院、リンハ浮腫人院の 患者さまを対象とした、多職種カンファレンスを 開催しています。

ICU早期離床支援チーム

麻酔科医師、ICU看護師、リハビリテーション科 医師、療法士を中心とした毎日のカンファレンス を通して、ICUでの早期離床を目的とした支援を 行っています。

その他、栄養サポートチーム・排尿ケアサポート チーム・転倒予防チームなど、院内での様々な チーム医療・活動に参画しています。



附属病院リハビリテーション科のビジョン

特定機能病院としてのPRIDEを持ち、 患者を軸としたリハビリテーションを提供する

一力強いチームワークで新しいリハビリメソッドを構築する!一

勉強会・症例検討会など



希症例検討活動

一般的に症例検討がされていない、報告の少ない疾患や特異的な経過をみる症例のリハビリについてチームで検討する活動。

部内報告会から外部での発表や論文投稿を 行い、情報発信に努めています。

手外科勉強会

手外科センターの医師と共同で症例検討や トピックスの共有を図っています。

ハンズオンセミナー

診療に関わる技術を高めるため、部内を中心に各種セミナーを開催しています。

学術的活動・専門領域など

学会認定資格

日本理学療法士学会

· 専門理学療法士:基礎理学療法

生活環境支援理学療法

神経理学療法

教育管理理学療法

·認定理学療法士:基礎理学療法

スポーツ

心臓リハビリテーション学会

・心臓リハビリテーション指導士

日本胸部外科学会・日本呼吸器学会・日本麻酔科学会

・呼吸療法認定士

日本リンパ浮腫学会

・リンパ浮腫保険診療士

その他

・アスレティックトレーナー、ケアマネージャー、社会福祉法士など

参加学会

日本リハビリテーション医学会

日本基礎理学療法学会学術大会

日本作業療法学会

日本集中治療医学会学術集会

日本スティミュレーションセラピー学会学術大会

ボツリヌス治療学会

日本心臓リハビリテーション学会学術集会

日本リハビリテーションセラピー学会

日本リンパ浮腫学会

成医会

関東甲信越ブロック理学療法士学会など

その他

総合リハビリテーション・理学療法学・理学療法 ジャーナル・作業療法ジャーナル・JASCCがん支 持医療ガイドシリーズなど執筆 博士・修士号取得